

大東文化大学経済学会（2024 年度）

学生懸賞論文等募集要項

研究ノート部門・エッセイ部門

大東文化大学経済学会では、毎年、経済学会の学生会員である本学部所属の学生を対象に「懸賞論文」等を募集しています。今年度は「懸賞論文」・「研究ノート」・「エッセイ」を募集します。それぞれの部門の募集要項をよく読み、奮ってご応募ください。なお、募集要項は（１）「懸賞論文部門」と（２）「研究ノート部門・エッセイ部門」の２つに分かれており、この募集要項は「研究ノート部門・エッセイ部門」について書かれていますのでご注意ください。

§ 1. 執筆について

研究ノート部門

内容

この部門は受講している講義・演習や読書から得たヒントやアイデアをもとに、自ら実験やフィールドワーク、アンケートをおこなった調査結果などを整理したもの、またデータ（国の統計資料など）の二次的利用による独創的な解析・考察、特定のテーマに関する文献レビュー、経済や経済学に関連した書籍（教科書を除く）を読みそれをまとめたうえでオリジナルな見解や考察を加えたものなどを募集対象とします。経済や経済学に関連したものに限られますが、「論文」としてまとまっていなくても構いません。個人またはグループでの自発的な取組みを是非、発表してください。

応募規定

- ・ 応募資格者は、大東文化大学経済学部在籍する全ての学生です。
- ・ 研究ノートは未発表かつ日本語で書かれたものに限りします。
- ・ 応募資格者の共著（２人以上の執筆）も認めます。共著の場合は、各執筆者の論文に対する貢献部分（担当）を別紙に記して提出してください（可能な範囲で構いません）。
- ・ 研究ノートはワープロソフトで執筆のうえ、文字数は 2,000 字以上 4,000 字以内とします。
- ・ 二重投稿（同じものを他の論文コンテスト等に重複して応募すること）は禁止します。
- ・ 経済学部演習成果発表会での発表テーマと同一の論文も受け付けます。ただし、前年度までの成果発表会において発表した内容を論文にして提出する場合は、審査員から受けたコメントやアドバイスをもとに改善・応用・発展された内容のものに限りします。その場合、成果発表会での発表内容と論文の違いを別紙に記して提出してください。
- ・ 生成系 AI を活用する場合は、学園総合情報センターによる「生成系 AI ガイダンス（[url: https://www.daito.ac.jp/itc/news/details_00093.html](https://www.daito.ac.jp/itc/news/details_00093.html)）」をよく読み、慎重に活用してください。

体裁

規定の投稿用フォーマットを使用してください。

1. 表紙にタイトルと執筆者全員の学科・学年・所属を、必ず明記するようにしてください。所属には、所属するゼミ（ここでは基礎演習・一般演習・専門演習・卒業研究を指します）を記入してください。1年生は基礎演習クラスの担当教員名を「基礎演習〇〇先生クラス」のように、ゼミに所属していない場合には「所属なし」と記入してください。
2. 本文の冒頭に目次を付けてください。また本文には必ずページ数を打ってください。
3. データ図表は本文中に入れてください。ただし、字数には換算しません。
4. 書籍や新聞等の文献から引用及び発想を転用した場合は、それらを明記してください（表記方法については別紙参照）。また、ホームページ上の資料を利用した場合は、参照したページを PDF 化したものを論文とあわせて提出してください。
5. タイトルの後に総文字数を入れてください(タイトル・目次・文献リストは除く)。

エッセイ部門

内容

この部門では皆さんが大学生としての生活で得たさまざまな経験をもとに書かれた自由な「文章」を募集します（形式は問いません）。例えば、留学、ボランティア、資格試験、各種委員会（オープンキャンパスなど）、部活など、さまざまな経験から得られた皆さんの「大切なもの」を文章の形に残してみましよう。

応募規定

- ・ 応募資格者は大東文化大学経済学部在籍する全ての学生です。
- ・ 未発表かつ日本語で書かれたものに限りします。
- ・ 単著（執筆者は1人）に限りします。
- ・ ワードプロソフトで入力の上、文字数は1,500字以上とします。

体裁

規定の投稿用フォーマットを使用してください。

1. 表紙にタイトルと執筆者の学科・学年・所属（研究ノート部門で執筆者が複数いる場合には全員分）を、必ず明記するようにしてください。所属には、所属するゼミ（ここでは基礎演習・一般演習・専門演習・卒業研究を指します）を記入してください。1年生は基礎演習クラスの担当教員名を「基礎演習〇〇先生クラス」のように、ゼミに所属していない場合には「所属なし」と記入してください。
2. 本文には必ずページ数を打ってください。
3. データ図表は本文中に入れてください。ただし、字数には換算しません。
4. タイトルの後に総文字数を入れてください(タイトルは除く)。

§ 2. 応募方法等について

研究ノート部門およびエッセイ部門

応募締切日・掲載可否・審査

- ・ 応募締切日
2024 年 11 月 5 日(火)17 時
- ・ 掲載可否
一定の水準にあると認められた「研究ノート」、「エッセイ」はそれぞれ『学生懸賞論文集』に掲載されます。『学生懸賞論文集』への掲載可否は編集委員会で審議・決定します。
- ・ 審査
編集委員会が審査します。研究ノート部門およびエッセイ部門、それぞれの表彰・賞金は以下の通りです。

研究ノート部門：

- 優秀賞（1 件以内）副賞（賞金 3 万円）
- 奨励賞 副賞（賞金 5 千円）
- 参加賞 副賞（賞金 3 千円）

エッセイ部門：

- 優秀賞（1 件以内）副賞（賞金 1 万円）
- 奨励賞 副賞（賞金 3 千円）
- 参加賞 副賞（賞金 1 千円）

なお、参加賞については応募規定を満たし、編集委員会が一定の水準を満たしたと認めたものに与えられます。

応募先・問い合わせ先・その他

1. 応募先

- ・ 執筆した論文は、Word ファイルで提出してください。
- ・ このファイル名は、論文のタイトルにしてください。
- ・ 提出は、下記の URL から Google フォームを通じて行ってください。

研究ノート部門応募フォーム：<https://forms.gle/zqb1XB4zcDskdQ4K6>

エッセイ部門応募フォーム：<https://forms.gle/cUo4H6vBBYSfrZpu8>

注：各部門によって応募フォームが異なりますので、自身の応募する部門のフォームから応募するようにしてください。また、提出者には Google フォームから受信確認のメールが届きますので、このメールで提出を確認するようにしてください。

2. 問い合わせ先

- ・ 経済学会編集委員 藤村 哲史（sfujimura@ic.daito.ac.jp）

3. その他

- ・ 編集委員会の判断により、入賞者の所属・氏名を公表することがあります。
- ・ 応募にかかわる個人情報は本コンテスト以外の目的では使用しません。

- ・ 過去の学生懸賞論文集は以下で閲覧することができますので、執筆の際に参考にしてください。
アクセスするには st アカウントにログインしてください。

https://drive.google.com/drive/folders/1GCm-sCKGKfvH9Un_9jfSzQoeSnkBAIVT?usp=sharing

以上